

2021/6/5 11:00~12:00 ボードチームミーティング@zoom

参加者Participate
国嘉こか、萩原慶子、真殿紘輔、泉美帆、Channa Anandagoda、 Zhang Mengdi、石井泰乃、鬼塚亮輔、樹下有斗、谷川和哉、吉田聖崇 安田剛史、Ghozaly Amna HSIUNG Hann shiuh、長野沙也華、衛藤萌 (敬称略)

Start	Tr	Agenda	Description / Owner	Participant&Minutes
10:30	30	Free talk	Free participation	
11:00	5	監査・総会資料掲載のスケジュール	APU alumni association secretariat	監査について：コロナの影響で6月実施を延期⇒谷川さんにAPUにお越しいただき7月もしくは8月に実施したいと思っている。
11:05	5	APU校友会20周年に向けてAPU/パスターミナル設置のパネルの活用	APU alumni association secretariat	校友会のアレゼンスを高める5つの取り組み。 ①デジタルサイネージの活用 新設の(スターミナルにデジタルサイネージ(モニター)が設置されている。学生がバスを待っている間に見ることが多いので、キャリアオフィスと連携してボードメンバーやチャプターリーダーのメッセージ映像を流し、学生に校友会について知ってもらう機会になればと考えている。 ②新入生オリエンテーションについて 昨年以降オリエンテーションを実施できていないが、2021年秋以降対面開催が再開されるのであれば、以前のように、校友会代表・副代表、Loop.A.S.より新入生向けに校友会活動の案内をしていただけたらと思っている。 ③入学式について 校友会活動についてのビデオ(チャプターからのメッセージ)を従来上映してきたので、今後も続け校友会を知ってもらう機会にしたい。 ④卒業式について a)校友会パンフレットがだいぶ古くなっており、新しくデジタルパンフレットを作成する構想があるようだが、まだパンフレット刷新には至っていない。 b)2021年春では樹下さん制作のビデオを上映した。2021年秋も同様のビデオを上映したいと思っている。 c)APUの公式ホームページに卒業式の特設ページを3か月設置予定。こちらにも校友会からのメッセージを頂けるのであれば、掲載したいと考えている。 ⑤20周年 APU20周年のイベント関連はすべて中止が決定された。2023年に校友会が20周年を迎えるので、そのタイミングで何か周年行事ができればと考えている。流れとしては、2021年後半に企画、2022年度中に準備できたらと思っている。メッセージや映像を集めるなどの素材の募集に時間がかかっているため、早めに取りかかれたいと思っている。 ビデオやメッセージ動画のご協力をお願いできたらと思っている。よろしくお願いします。
11:10	5	5/28立命館評議会の共有	Matono	立命館学園評議会の共有 APUは2030に向けて、いろいろな国の人たちを混ぜてGlobal Learning Communityを形成しようとしている。その背景には、大学内で完結できるような内容だったが、今後は様々なステイクホルダーの人たちと連携をし世界を変えようとしているところがある。 (国際学生がマジョリティとなる大学、多国籍教職員がマネジメントする大学) アントレプレナーシップカリキュラムをより上位に位置付けようとして、国際アドミッションの強化も図ろうとしている。 アジア地域だけでなくアメリカやヨーロッパ諸国からの留学生も増やそうとしている。 校友会に求められていること⇒APU校友会と大学がもっと連携しようとしている。 ライフスパンキャリアの形成、グローバル社会に対応した大学院進学や国際キャリア形成 APUで学んだ学生が世界を変えられるような卒業生ネットワークの高度化⇒今後入学してくる学生にとってもAPUのネットワークが魅力的になるように。 国際キャリア支援を大学がLife Long Learningとして行おうとしている。 海外チャプターの拡充、分野別校友会の組織化など地域に根差した縦のつながりだけでなく、分野別など横のつながりも作っていくこととしている。 2023年には新学部も設立する。地域に根差した学部の設立を目指している。
11:15	10	各チーム、プロジェクトの状況 ①chapter relationships(2min) ②student engagement(1min) ③Loop.A.S.(3min) ④PR project(2min) ⑤YouTube project(1min) ⑥APU 20th project(1min)	each team/project leader	①チャプター(萩原さん)：チャプターリーダー向けに5月にRLMIに関するアンケートを実施した。 ②学生担当：Loop.A.S.(代表安田くんより) Loop.A.S.現状説明。直近のイベントについて。イベント国内部署にてインターンシップイベントを行い、国際部署では日本語を学ぶためのイベントを開催。オンラインということもあり参加率はよくなかったが、イベントは成功した。新メンバーに対する研修会も行った。メールの書き方や卒業生へのインタビューの仕方、接し方を行った。参加者より勉強になったというフィードバックが80%あり、成功だったと感じている。 (真殿さん) Loop.A.S.は組織的に40名ほどの大きな規模になっている。卒業生の記事掲載、在校生向けのキャリア企画など行っている。学生向けの情報発信など、今後Loop.A.S.と連携していくことも増えていくと思う。お互い声を掛け合いながらやっていきましょう。 ④PR(真殿さん) 広報メンバー募集中。まだ応募がない状況なので、興味があるを誘っていただけたらと思っている。現在企画しているのは、チャプターリーダーの動画をまとめてチャプターリーダーの声として発信したいと思っている。リアルな対面での活動を行いと思っているチャプターが多いので、実際にイベントを行うにあたっては、事前にリーダーの顔が見えているのはよいのではと思って始めようとしている。6月7月ごろ1本公開出来たらと思っている。 ⑤Youtube(真殿さん) 校友会Youtubeのアカウントを取得しようとしている。どのように動画を公開していくかはまた相談させていただきたい。 いろいろな動画を撮ってためていきたいと思っている。観た人がつながっていくようにできるだけ動画を取っていただけたら助かります。 ⑥APU 20周年(萩原さん) :大学側で中止の判断となった。20周年プロジェクト代表の萩野さんとショーンさんと話をした。萩野さんより、現1回生、2回生はAPUでの学生生活を楽しめていない人が多いと思う。既卒生とAPUの価値観が異なってくるのではないかと、彼らが卒業するころの校友会20周年イベントは今までのものとは異なるものにしていく必要があるのではないかと感じているとのことだった。
11:25	10	グループ申請の共有	Matono,Keiko	Salon de APUというグループ申請が来ている。オンラインで卒業生の情報を発信していく、オンラインイベントを開催しようとしているグループ。メンバーは4名。彼らの活動内容はLoop.A.S.の活動内容と少し似ているが、レイヤーが少し違うと感じている。Loop.A.S.は学生からみた卒業生に関する活動、一方新グループはメンター活動に近いものがあり、卒業生として在学中に伝えておきたいところなど、重なるところもあるけれど、視点が違う部分もある。新グループの活動とチャプター間をつなげていくのではないかと話をしていた、メンターマッチングなどより活性化できるのではと思っている。6月7月中旬にグループとして承認するのか、プロジェクトとして活動するのか決めたいと思っている。

11:35	5	タスクフォース	Task force team	<p>(樹下さん) 財務タスクフォースの体制が変更になる。代理徴収廃止になり収入が減るという観点から、校友会の価値を具現化したサービスづくりというところからタスクフォースは動き出したが、実際は代理徴収は継続可能と分かったので、チャプターが使いやすいプラットフォームの構築など検討する部分と、校友会費徴収の課題の部分で財務プロジェクトとして分けて活動していく。新しくプロジェクトメンバーを募集する予定。2023年校友会20周年のタイミングまでには新しいプラットフォームを開発したいと思っている。RLMでチャプターリーダーにアンケートを取ってよりチャプターリーダーが使いやすいものになりたいと考えている。</p> <p>(鬼塚さん) 上記の通り、代理徴収は継続していくことは問題ないということが確認できたが、国際学生から校友会費を徴収できていないことに対しては引き続き取り組みたい。財務としてやりたいこととして、本質の意味で持続可能な財務体制を作りたい。また、長期的な視点では、チャプターの所属していないと校友会の利益(補助)を受けとれていない現状を変えていきたい。校友一人一人がチャレンジしようとしていることに、応援できる仕組みを作りたい。短期的には、ボードやチャプターリーダーの支援を通じ、頑張っている人が報われるように財務としてサポートしたい。まとめると、財務として取り組んでいきたいことは、①持続可能な財務体制、②ボードメンバーへの支援、③チャプターリーダーへの支援</p> <p>(ボード・チャプター応援予算案)</p> <p>①ボードメンバーの支援: 研修事業(リーダーシップ、well being幸せ事業) わくわく幸せに活動していけるように。 ②チャプターリーダーへの支援: 同上・加えて研修事業 講演会に予算をつけたい。チャプターが呼びたい講師に予算を付けられたらと思っている。</p> <p>財務の改革、応援予算について一緒にやっていける方がいたら鬼塚さんまでご連絡を。</p>
11:40	5	2021年度タスクの確認	Koka	<p>(こかさ) 今年度の工程表の読み合わせをみんなで行い、次のボードミーティングで進捗状況を確認したい。</p> <p>萩原さんに2021年度新体制に伴い、ホームページの更新を行ってもらった。今後も更新など引き続き行ってもらっている。監査に関してはできれば7月中に行う予定。入学式用のビデオ制作へのご協力皆さんお願いします。RLMのアナウンスを7月に行う予定。Loop.A.S.と連携して引き続き学生に向けた発信が強化できるようにしたい。広報に関して、できればアクティブなチャプターから動画の作成ができればいいと思っている。グループ申請への対応も7月までに真殿さんに行ってもらっている。タスクフォースの件に関して、メンバー募集中ですのでできればご参加ください。財務改革3本柱など聞きたいことがあれば鬼塚さんまで。新しくやりたいことなどがあればタスク管理表に入力して共有してください。</p>
		その他共有、全体を通して質疑応答		<ul style="list-style-type: none"> ・(真殿さん) タスクフォースのメンバー募集はボードメンバーの中から選ぶ感じですか?⇒(吉田さん) ボードメンバーからを想定している。 ・(吉田さん) プロジェクトメンバーについて、Loop.A.S.の中やチャプターリーダーから募集してもよいのではと思った。プロジェクトメンバーの募集など基準があるかどうか。⇒特になし。⇒(吉田さん) 今後プロジェクトメンバーの募集をかけるときは代表・副代表に事前に相談したほうが統率がとりやすいと思う。 ・(泉さん) RLMのチャプターリーダー向けのアンケート結果でタスクフォースや会費徴収についての質問や話し合いという意見がたくさんあった。アンケートはRLMで実施するのではなく、事前に進捗などをチャプターリーダーへ共有してRLMにて話をする必要があるかなと感じた。RLMで意見を言いたいというリーダーも多かった。チャプター毎にチャプター会費を取りたいなどの意見もあった。⇒(吉田さん) 去年は代理徴収が廃止される前提での話だったが、代理徴収は継続されるとわかったので、今回は「よりどうなったらいい」という話ができるのではと思う。⇒(鬼塚さん) 前提としてリーダーと対話をしたい。「校友会・チャプターとして目指したいところ」へ向けて、より自由に活動できるようにしたいと思っている。RLMとは別に機会を設けるのもありかなと思う。⇒(吉田さん) RLMをどういった方向性で進めるのか、チャプター担当より共有をして欲しい。それに沿った内容でタスクフォースも進めていこうと思う。⇒(泉さん) 新しいグループも出来ているため、連携しながら進めたい。 ・(真殿さん) フレッシュメントガイドとか秋にありますか?⇒(ショーン) 新入生オリエンテーションがある。以前はLoop.A.S.のメンバーとボードメンバーに協力いただいて校友会活動を紹介していた。⇒(真殿さん) また事務局と新入生オリエンテーションについて話せたらと思う。
11:45	15			
12:00		終了		